令和7年度 子育て支援つうしん

社会福祉法人 函館共愛会 認定でども園 令和7年7月1日発行



今回は医療法人社団 福田歯科医院 歯科医師 福田健太先生に

「歯の生える順番と仕上げ 磨きのポイントについて」 教えていただきます。



お子さまの歯の健康は、毎日の生活習慣とご家庭でのケアがとても大切です。 今回は「歯の生える順番」と「仕上げ磨きのポイント」について簡単にご紹介いたします。





♡ 歯の生える順番(目安)

お子さまの歯(乳歯)は、生後6か月頃から生え始め、だいたい3歳ごろまでに 20 本そろいます。 以下が一般的な順番です。

・下の前歯 (中央):6~10 か月 ・上の前歯 (中央):8~12 か月

・上下の前歯の横:9~13か月

・第一乳臼歯 (奥歯): 13~19 か月

・犬歯 (糸切り歯): 16~23 か月

・第二乳臼歯 (奥の奥): 23~33か月



※順番や時期には 個人差がありますので 目安として捉えて ✓ください。



◇ 仕上げ磨きのポイント

- ・1日1回は仕上げ磨きを:特に寝る前は丁寧に。
- ・親子にとって磨きやすいポジションを見つけましょう。
- ・力を入れすぎず、やさしく小刻みに:歯ブラシの毛先が軽く当たる程度で十分です。 (シャカシャカと音が鳴るくらいが目安です)。
- ・歯と歯の間・歯ぐきの境目・奥歯の溝を意識して磨きましょう。
- ・磨き終わったら「がんばったね!」と前向きな声がけを。
- ・フロス(糸ようじ)は歯に沿わせるように、やさしく使いましょう。

♡ 歯の本数に応じた磨き方のポイント

- ・歯が生え始めたら:清潔なガーゼで拭いてあげましょう。
- ・前歯がそろう1歳ごろから:歯ブラシでの仕上げ磨きを始めましょう。
- ・奥歯が生えてくる1歳半ごろから:寝かせた状態(「ゴロン磨き」)に慣れていきましょう。





♀ さらに磨きやすくするコツ!

仕上げ磨きでは、お子さんに「大きく口を開けてほしい」と思いがちですが、 実は、口を大きく開けすぎると、頬や唇がピンと張ってしまい、外側の歯が磨きにくくなり ます。磨く場所によって、口の開け方を変えるとスムーズです。

- ・噛む面(かむところ)を磨くとき:大きく口を開けてもらいましょう。
- ・前歯や奥歯の外側を磨くとき:口は軽く開けて、頬や唇の力を抜いてもらうと磨きやすくなります。

また、前歯を磨くときに嫌がるお子さんもいますが、それは「唇の裏側にある小帯(しょうたい)」という部分に歯ブラシが当たって痛いからかもしれません。 この場合は、歯ブラシが小帯に当たらないようにしたり、唇をやさしく めくったりして磨いてあげてください。



♪ 最後に…

仕上げ磨きは、ただ「歯をきれいにする」だけでなく、 お子さまのお口の中を見守る大切なコミュニケーションの 時間でもあります。そのため、お子さまの成長に応じて、 小学校の3年生ごろまでは仕上げ磨きを続けてあげる ことをおすすめします。



文責:福田歯科医院 福田健太



初回無料相談を受け付けております。 うまくできないことや気になる点 (歯並び・むし歯など)がありましたら どうぞお気軽に福田歯科医院まで ご相談ください。



こんな絵本 いかがですか

LALLA RECEDER

歯みがきや虫歯など『歯』に関する絵本の紹介です。 お子さんと一緒に読んでみてはいかがですか?

كالايويوييي











